

## 平成21年度第6回看護研究倫理委員会議事要旨

日時 平成21年9月14日(月) 16時00分～16時50分  
場所 看護学科棟1階 学科長室  
出席者 小林委員長、上岡委員、藤田委員、加藤委員  
欠席者 原委員、山崎委員  
委員以外の出席者 申請者(内田教授)

- 本委員会は、本学医学部看護研究倫理委員会規則第5条の規定に基づく3分の2以上の出席を得て成立した。
- 平成21年8月10日開催の平成21年度第5回看護研究倫理委員会議事要旨を了承した。

### 議事

#### 1. 看護研究申請書の審査について

- (1) 課題名：離床マットセンサーを用いた転倒転落リスク患者の離床行動の分析  
・・・・・・・・・・資料1

小林委員長から、資料1のとおり基礎看護学 内田教授より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の内田教授から研究の概要等についての説明及び各委員から質疑等があった。

審議の結果、本件申請については、申請者により各施設における説明方法についての記述が加えられ、内容に問題がないことを委員長が確認した時をもって、看護研究倫理委員会の承認があったものとする事とした。

#### 2. 事後審査の範囲について

小林委員長より、この議題の提議について次のような説明があった。今月の委員会に申請のあったもう1件の案件が、既に学生を対象としたグループインタビューを終えており、論文を公表するにあたり倫理委員会に事後審査(資料2参照)を申請したいというものであった。しかし、このインタビューは教員が行う授業の一環として行われたものではないことから、この研究自体の倫理審査をしないで、事後審査としてよいかどうか。それと併せて、今後もこのような申請が出た場合、どのように対処するかを確認したいとのことから提議した旨の説明であった。

審議の結果、今回の案件については今年度もインタビューを行う予定であるので、あらためて事前に倫理委員会に申請してもらう事とした。また、資料2の看護研究倫理に関する申し合わせ事項の2についても、あくまでも教員が授業の一環として行うものという狭義に留める事とした。

### 報告事項

#### 1. 看護研究申請書の審査結果通知について

委員長より、8月10日の委員会以降、下記について承認通知書を発行した旨報告があった。

(1) 申請課題名：初産シングルマザーの妊娠期における精神的なニーズ  
～初産婚姻群と比較して～

申請者：大学院生 比良 静代

審査結果：承認（平成21年8月12日 通知）

(2) 申請課題名：訪問看護を利用している統合失調症患者への看護に関する研究

申請者：大学院生 錦 織 可奈子

審査結果：承認（平成21年8月12日 通知）

(3) 申請課題名：中国地方における助産師による死産のケアの実態

申請者：大学院生 山崎 藍湖

審査結果：承認（平成21年9月3日 通知）

(4) 申請課題名：在宅高齢者のQOLを保ちながら介護継続を可能にする支援のあり方に関する研究

申請者：地域看護学 講師 沖 中 由 美

審査結果：承認（平成21年8月12日 通知）

- 次回の看護研究倫理委員会について、平成21年10月19日（月）16時15分から開催することとした。